

国体委員会

2017年度活動報告

1) 活動概要

- ① 長野県クライミング大会兼国体選手選考会の開催
- ② 第38回北信越国体山岳競技会の選手派遣
- ③ 国体選手の選出、派遣
- ④ 国体選手・国体候補選手参加の強化合宿のサポート
- ⑤ 長野県体育協会との連携
- ⑥ 北信越連絡協議会等への参加

2) 活動内容

① 各種大会・諸会議

月	日	事業内容	会場
4	2	H29競技委員総会(松田)	東京都
5	13	北信越五県代表者会(唐木、松田)	福井県福井市
6	18	長野県クライミング大会兼国体代表選手選考会	伊那市CGアチーブ
7	11	競技力向上専門委員会	長野市
	29～30	第38回北信越国民体育大会	福井県福井市
8	12～14	第20回JOCジュニアオリンピックカップ	富山県南砺市
9	21	第72回国民体育大会監督会議(中嶋、橋詰)	長野市
10	1～3	第72回国民体育大会(成年・少年男子、唐木、松田)	愛媛県西条市
11	10	県体協ヒアリング(小沼、松田)	長野市
	25	北信越五県連絡協議会(唐木、杉田、松田)	富山県
12	12	理事長・競技力向上専門委員合同会議	長野市
	23～24	第8回全国高校生クライミング選手権大会	埼玉県加須市

◇ 毎月東京で開催された国体委員会に出席した。

② 主な大会リザルト

【2017 長野県クライミング大会兼国体予選会】伊那市・『アチーブ』

Category MI	1位 小林 大祐	2位 橋本 今史	3位 西脇 匠一
	3位 中嶋 渉	5位 丹羽 優希	6位 京屋 仁
	7位 尾崎麟太郎	8位 櫻井 一樹	9位 北原溪次郎 (11 選手参加)
Category MII	1位 早石 利枝	2位 岸 佳考	3位 野本 拓見
	4位 戸谷 諭美	5位 松尾 隆久	6位 北澤 宣房
	7位 中嶋 諒	8位 橋詰 正興	9位 川嶋すず菜 (35 選手参加)

国体長野県代表選手

種 別	監 督	選 手	
成年男子	中嶋 岳志	小林 大祐	西脇 匠一
成年女子	橋詰 正興	戸谷 諭美	小宮山弘子
少年男子	西田 均	丹羽 優希	尾崎麟太郎
少年女子	小沼 拓也	田中ひかる	山崎 泉琴

※監督は北信越国体

【第 38 回北信越国体】(7/29～30 福井県立クライミングセンター)

リード	成女	少男	少女	ボルダー	成女	少男	少女	総合	成女	少男	少女
1位	福井	新潟	富山	1位	福井	新潟	新潟	1位	福井	新潟	新潟
2位	新潟	福井	新潟	2位	新潟	長野	富山	2位	新潟	長野	富山
3位	石川	長野	福井	3位	石川	福井	福井	3位	石川	福井	福井
4位	長野	富山	石川	4位	長野	石川	石川	4位	長野	富山	石川
5位	富山	石川	長野	5位	富山	富山	長野	5位	富山	石川	長野

【第 72 回国民体育大会】 愛媛県西条市

種 別	監 督	選 手	
成年男子	中嶋 岳志	小林 大祐	西脇 匠一
少年男子	橋詰 正興	丹羽 優希	尾崎麟太郎

成男 ボルダリング 21位 リード 31位

少男 ボルダリング 10位 リード 15位

【第20回 JOC ジュニアオリンピック大会】（8/12～14 富山県南砺市桜が池クライミングセンター）

ユース B 30位 小沼 紗良 33選手参加

ユース C 21位 中嶋 諒 26選手参加

【第8回全国高等学校選抜クライミング選手権大会】（12/23～24 埼玉県加須市民体育館）

リード男子 29位 尾崎麟太郎（屋代高校） 64位 岡本 怜大（松本工業高校）

108選手参加

リード女子 73位 荒井 風香（上田西高校） 77位 荒井 優鈴（上田西高校）

83選手参加

【日本ユース選手権リード競技大会 2017】（4/15～16 印西市 松山下公園総合体育館）

ユース B 男子 32位 尾崎麟太郎 37位 岡本 怜大 37選手参加

ユース B 女子 25位 小沼 紗良 32選手参加

ユース C 女子 19位 中嶋 諒 19位 川嶋すず菜 31選手参加

【ボルダリングユース日本選手権鳥取大会 2017】（5/19～20 鳥取県立倉吉体育文化会館）

ユース A 男子 25位 尾崎麟太郎 45選手参加

ユース C 女子 18位 中嶋 諒 41選手参加

【第13回ボルダリングジャパンカップ】（2/3～4 東京都駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技場）

男子 57位 小林 大祐 93選手参加

女子 57位 小宮山弘子 59選手参加

③ 強化合宿、各種競技会参加

スポーツクライミング委員会を中心に多くの強化錬成や各種競技会への参加がある。

～ スポーツクライミング委員会資料参照 ～

3) 総括

- ① 予算の問題を抱えつつ、昨年に引き続いてのハイレベルな長野県クライミング大会兼国体選手選考会が開催された。
- ② 長野クライミングチームとして、意欲的な錬成が展開された。しかしながら、本年も国体では芳しい成績を残すことが出来なかった。さらには、女子並びに若手クライマーの育成が急務である。そのためにも一層の選手層拡大に努めたい。